教科	理科	学年	第１学年

１　学習の目標

理科では，「自然の中にある法則性，規則性を見つけられる生徒」を育てることを，第１のねらいとしています。身近な自然やどこの家庭にもある物を使って実験や観察を行い，科学的に調べる方法や科学的に考える力を身につけるように工夫していきます。

また，実験結果をもとに，自分で考えたりグループで考えたことを，まわりの人に説明する機会を増やし，思考判断力を高めていきたいと考えています。

学期	単元	章
１学期	自然の中にあふれる生命	
	［生命］ いろいろな生物とその共通点	１章　植物の特徴と分類 ２章　動物の特徴と分類
	［物質］ 身のまわりの物質	１章　いろいろな物質とその性質 ２章　いろいろな気体とその性質 ３章　水溶液の性質 ４章　物質のすがたとその変化
２学期		
	［エネルギー］ 光・音・力による現象	１章　光による現象 ２章　音による現象 ３章　力による現象
３学期		
	［地球］ 活きている地球	１章　身近な大地 ２章　ゆれる大地 ３章　火をふく大地 ４章　語る大地

２　評価の観点

(1) さまざまな事象・現象の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。（知識・技能）

(2) 問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，さまざまな事象・現象の規則性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。（思考・判断・表現）

(3) さまざまな事物・現象に進んで関わり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

以上の観点を、授業の様子・実験観察に取り組む態度・提出物・実技テスト・定期テスト等を通して評価します。

教科	理科	学年	第２学年

１　理科の目標

理科では，「自然の中にある法則性，規則性を見つけられる生徒」を育てることを第１のねらいとしています。身近な自然やどこの家庭にもある物を使って実験や観察を行い，科学的に調べる方法や科学的に考える力を身につけるように工夫していきます。

また，実験結果をもとに，自分で考えたりグループで考えたことを，まわりの人に説明する機会を増やし，思考判断力を高めていきたいと考えています。

学期	単元	章
１学期	［物質］ 化学変化と原子・分子	１章　物質の成り立ち ２章　物質の表し方 ３章　さまざまな化学変化 ４章　化学変化と物質の質量
１学期 ２学期	［生命］ 生物のからだのつくりとはたらき	１章　生物の体をつくるもの ２章　植物の体のつくりとはたらき ３章　動物の体のつくりとはたらき ４章　動物の行動のしくみ
１学期 ２学期	［地球］ 地球の大気と天気の変化	１章　地球をとり巻く大気のようす ２章　大気中の水の変化 ３章　天気の変化と大気の動き
３学期	［エネルギー］ 電流とその利用	１章　電流の性質 ２章　電流の正体 ３章　電流と磁界

２　評価の観点

(1) さまざまな事象・現象の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。（知識・技能）

(2) 問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，さまざまな事象・現象の規則性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。（思考・判断・表現）

(3) さまざまな事物・現象に進んで関わり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

以上の観点を、授業の様子・実験観察に取り組む態度・提出物・実技テスト・定期テスト等を通して評価します。

教科	理科	学年	第３学年

１　理科の目標

理科では，「自然の中にある法則性，規則性を見つけられる生徒」を育てることを第１のねらいとしています。身近な自然やどこの家庭にもある物を使って実験や観察を行い，科学的に調べる方法や科学的に考える力を身につけるように工夫していきます。

また，実験結果をもとに，自分で考えたりグループで考えたことを，まわりの人に説明する機会を増やし，思考判断力を高めていきたいと考えています。

学期	単元	章
１学期	［生命］ 生命の連続性	１章　生物のふえ方と成長 ２章　遺伝の規則性と遺伝子 ３章　生物の種類の多様性と進化
	［物質］ 化学変化とイオン	１章　水溶液とイオン ２章　電池とイオン ３章　酸・アルカリと塩
２学期	［エネルギー］ 運動とエネルギー	１章　力の合成と分解 ２章　物体の運動 ３章　仕事とエネルギー ４章　多様なエネルギーとその移り変わり ５章　エネルギー資源とその利用
３学期	［地球］ 宇宙を観る	１章　地球から宇宙へ ２章　太陽と恒星の動き ３章　月と金星の動きと見え方
	［環境］ 自然と人間	１章　自然界のつり合い ２章　さまざまな物質の利用と人間 ３章　科学技術の発展 ４章　人間と環境 ５章　持続可能な社会をめざして

２　評価の観点

(1) さまざまな事象・現象の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。（知識・技能）

(2) 問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，さまざまな事象・現象の規則性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。（思考・判断・表現）

(3) さまざまな事物・現象に進んで関わり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

以上の観点を、授業の様子・実験観察に取り組む態度・提出物・実技テスト・定期テスト等を通して評価します。